

analog
アナロググランプリ
Grand Prix
2014

CLEARAUDIO Performance DC

ADプレーヤー ¥522,900

デザインと音質を両立させた
ファンの期待に応える製品

Text by

井上千岳

Chitake Inoue

シンプルなデザインとCPの高さで話題を呼んでいる、Conceptの上位モデル。カーボンファイバー・チューブのトーンアームとMM型カートリッジが付属し、特許セラミック・マグネット・ベアリング方式や重量級ターンテーブルを搭載する。デザインと音質を両立させた上級機として、ファンの期待に応える製品である。



Specification

- 回転:33 1/3,45rpm●ドライブユニット:独立型シンクロナスモーター、ベルトドライブ●ベアリング:Clearaudio特許取得セラミック・マグネット・ベアリング(CMB)●プラッター:40mm厚高密度GSアクリル製/CNC精密表面加工●スピード許容誤差:±0.1%●トーンアーム:Satisfy-カーボン●カートリッジ:Maestro MMカートリッジ●サイズ:420W×130H×330Dmm●質量:10kg(モーター含む)●取り扱い:(株)ヨシノトレーディング

レコードに刻まれた音楽を余すところなく引き出す
最適化を追求したハイエンド・プレーヤー

上級モデルの技術を継承

CLEARAUDIO

Innovation Compact

Text by
井上千岳
Chitake Inoue

Photo by 田代法生

ターンテーブル(アームレス)

Black仕様/¥945,000、Wood仕様/¥997,000

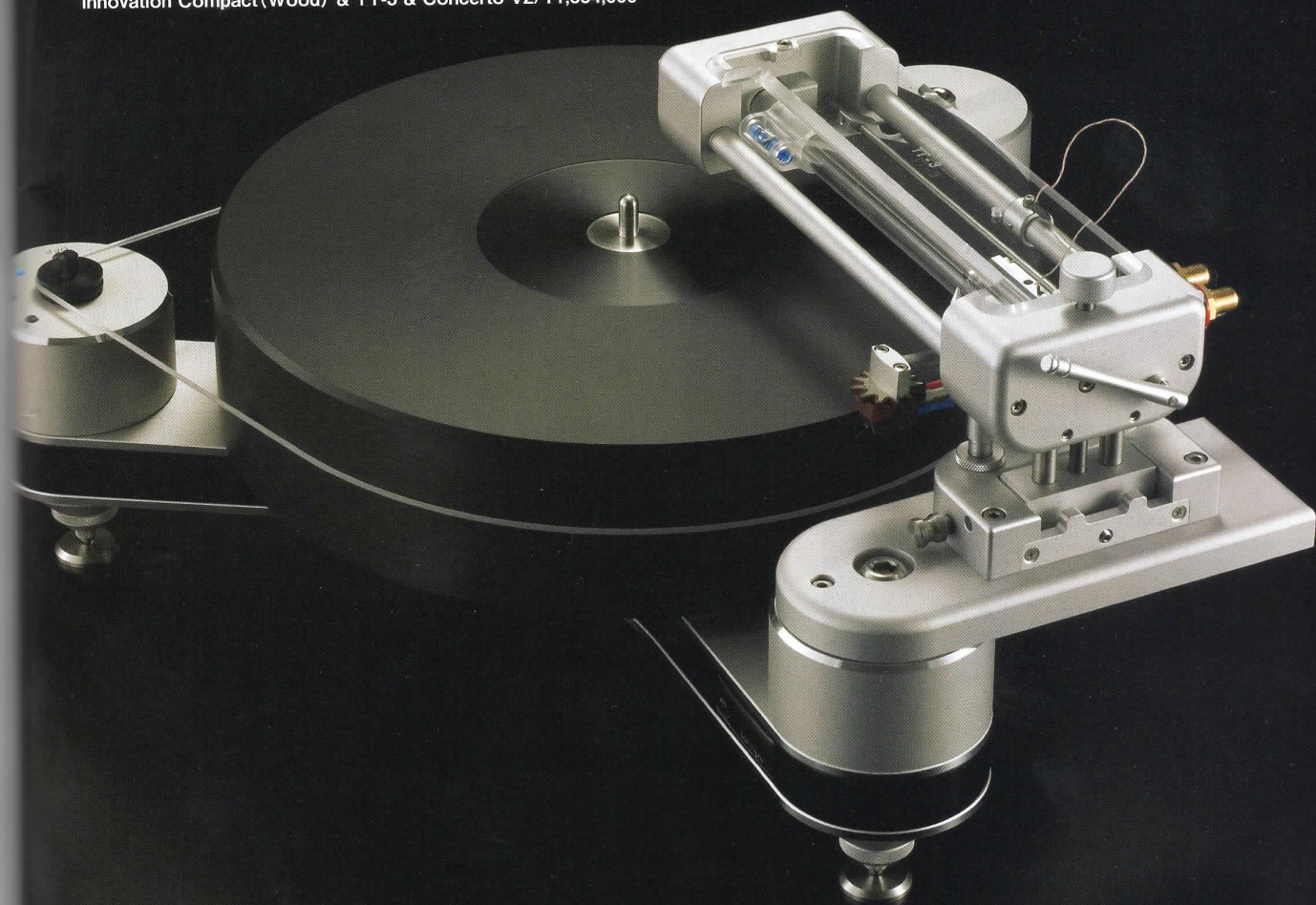
*パッケージ販売

Innovation Compact (Black) & TT-3/¥1,260,000

Innovation Compact (Wood) & TT-3/¥1,291,500

Innovation Compact (Black) & TT-3 & Concerto V2/¥1,522,500

Innovation Compact (Wood) & TT-3 & Concerto V2/¥1,554,000



Profile

アナログ専門ブランドとして確かな実績を積み重ねる独クリアオーディオは、日本でも多くのユーザーから支持を集めている。そんな同社がラインアップするハイエンドターンテーブル Innovationの姉妹機として、高品位なディテールを継承しながら、コンパクトかつシンプルに纏められたのが本機だ。メインプラッターはアルミでアクリルをサンドイッチする構造で、レゾナンスの最適化を図っている。そのほか同社特許技術のセラミック・マグネット・ベアリングなど、ハイエンドにふさわしい仕様が奢られている。

コンパクトに凝縮された外観に
上級機と同様の技術を搭載する

世界でも最大級の規模を誇る独
クリアオーディオには、フラッグシッ
プとしてStatementとい
うモデルを持つが、これは別格とし
て一般的なスタイルのトップモデルが
Innovationである。本
機はその内容を文字通りコンパクト
に凝縮した製品で、Inno
vationを全体に縮小したよ
うな外観となっている。

搭載されている技術はほとんど同
一といつてよく、ターンテーブルは厚
さ70mmのCNC精密表面加工による
POM製。特許セラミック・マグネット
ベアリング方式で回転摩擦を極小に
抑え、メインシャシはアルミとテカ
リルによるサンドイッチ構造である。
さて本機では、リニアトラッキン
グ方式のトーンアームを組み合わせ
た特別パッケージを用意している。
このトーンアームは30年以上前から
設計としては完成されているが、
針先が原理的に半径上を移動する
真正のリニアトラッキングである。
基本的な構造は意外にシンプルなの
で基本的には現在でも変わって
いないが、カートリッジを取りつけ
たごく短く軽量なトーンアームが、
ベアリングによって滑らかに水平移

CLEARAUDIO Innovation Compact DETAILS

Specifications

[Innovation Compact] ●構造原理:レゾナンス最適化シャシ、ベルトドライブ ●回転:33 1/3、45、78rpm ●ドライブユニット:独立型ハイトルクDCモーター、光学式スピードコントロール(OSC) ●ベアリング:特許取得セラミック・マグネット・ベアリング ●ブラッター:70mm厚高密度POM製(メインブラッター)、CNC精密表面加工 ●スピード許容誤差:±0.05%以下 ●サイズ:450W×130H×400Dmm ●質量:14kg
[TT-3] ●トラッキング原理:特許取得2ポイントタンジェントトラッキング ●機械構成:ポリッシュドガラスチューブ内に超高精度ボールベアリングが移動 ●サイズ:260W×50H×100Dmm ●質量:670g(ベース部含まず)、235g(ベース部のみ) ●単体価格:¥472,500
[Concerto V2] ●周波数特性:20Hz~100kHz ●スタイラス形状:マイクロHD ●カンチレバー:ポロン ●適正針圧:2.8g ●質量:7g ●単体価格:¥309,750 ●取り扱い:ヨシノトレーディング(株)



アームレス・プレーヤーである本機には、リニアトラッキングアームTT-3とMCカートリッジConcerto V2との特別パッケージが用意されている

組み合わせた機材と試聴ディスク

トーンアーム	クリアオーディオ	TT-3
カートリッジ	クリアオーディオ	Concerto V2
フォノイコライザー	アキュフェーズ	C-27
プリアンプ	アキュフェーズ	C-3800
パワーアンプ	アキュフェーズ	A-65
スピーカーシステム	モニターオーディオ	GX300

「メテリス」交響曲第3番スコットランド/ベーター・マーク(指揮)、ロンドン交響楽団(Decca SXL2246)
「シュペルト:即興曲集/リリー・クラウス」(VANGUARD SR5117)
「カンターテドミ/ニコルソ(指揮)、オスカ・モテット合唱団」(PROPRIUS PROP7762)
「J.S.バッハ:二重協奏曲二短調、三重協奏曲イ短調/コレギウム・アウレウム合奏団」(HARMONIA MUNDI KUX-3018-H)

動するという形になっている。セッ
ティングや調整に精度が要求される
のはいうまでもないが、このベアリン
グの滑らかさが生命線といつてよ
く、わずかでも引つかりがあると
いわゆるユギング現象を起こす。し
かし原理どおりに動作すれば、レ
コードにとって理想的な、トラッキ
ングエラーのないトレースが可能だ。
それがどういふ結果になるかと
いうと、左右の音溝のちようど同
じポイントに接するといふことであ
る。これがずれていると左右で時
間的にわずかに異なるポイントに
針先が当たることになり、位相の
崩れを引き起こす。リニアトラッキ
ングではこれがない。
それだけではなく、針先が盤の
内側へ引つ張られる力、すなわちイ
ンサイドフォースの影響を受けない

開発者から

CLEARAUDIO
CEO
Robert Suchy氏



Innovation Compactは、モダンハ
イエンドアナログプレーヤーのエッセ
ンスを、十二分にご家庭でお楽しみいただく
ために開発されたハイコストパフォーマンスモデル
です。妥協を許さずにクリアオーディオの
全てを注ぎ込んだアナログプレーヤーの最高
峰モデルStatement、そしてそのDNAをダイ
レクトに継承するInnovationシリーズ。これ
は、その最もコンパクトなモデルです。これ
まで培ってきた数々のテクノロジーが採用
されており、音楽のディテールをレコードの音
溝から引き出します。アナログ=ビンテージ
サウンド、という懐古主義的な思想はこのモ
デルにはありません。そこにはダイナミックで
洗練された、そして生命感溢れる新時代の
アナログサウンドが表現されています。

ということもある。針先が常に接
線(タンジェント)上にあるというこ
とは、予想以上に大きな効果を持
つのである。
**歪みのないごく自然体な出方
伸びやかな再現が心地好い**
こうして得られる音は、非常に
滑らかでストレスがない。だからレ
コードでしばしば感じられるある
種の硬さが一切出てこない。この滑
らかさは実に得がたいものだ。
バロックはヴァイオリンやバツクの
アンサンブル、通奏低音などが、ど
れも均一な鳴り方で描かれる。ど
こいって特徴的なものがあるわけ
ではなく、ごく自然体の出方であ
る。楽器の音色に変質がないだけ
でなく、レスポンスも位相も平坦で
耳障りなところがない。
ピアノはクリアで汚れのないタツ
チが流麗に引き出される。音調の
温かみと線の太さが薄れることも
なく、それでいて濁りや不要な膨
らみも生じない。落ち着いて彫り
が深く、なにより歪みが出ないと
いふことが安心だ。
オーケストラは隣発力に富んで
峻烈さも申し分ないが、硬質感が
ないためトゥッティの大音量になつ
ても潤いが消えることはない。どの
帯域にも均等にエネルギーが乗り、
ダイナミズムが大きく表現が生き
生きとしている。コーラスも広々と
開放的でスケールが大きく、伸び
やかな再現が心地好い。
現代のアナログ事情が、ようや
くこのトーンアームに追いついた観
もある。現在、最も有力な選択肢
のひとつであることは間違いない。



● 写真のモデル

Concept

¥270,900 (MCパッケージ)

SPEC

●構造原理:レゾナンス最適化シャーシ●回転:33 1/3rpm、45rpm、78rpm●ドライブユニット:半独立型DCモーター、ローノイズベアリング●ベアリング:強化スチール研磨ベアリング、ブロンズプレート、テフロンミラーコーティング●プラッター:30mm厚ブラックカラー高密度POM製●スピード許容誤差:±0.04%●トーンアーム:フリクションフリー/マグネットベアリングタイプ●サイズ:420W×140H×350Dmm●質量:7.5kg(トーンアーム、カートリッジ含む)
●ラインアップ:¥207,900(MMパッケージ)、¥225,750(MMパッケージ、ダストカバー付属)、¥288,750(MCパッケージ、ダストカバー付属)●オプション:ダストカバー(¥29,400)
●取り扱い:ヨシノレーディング(株)

クリアオーディオ

CLEARAUDIO

ドイツ
1978~ 

世界最大級の規模を誇る専門ブランド

Text by 石原 俊 Shun Ishihara

●クリアオーディオとは？
先鋭的な設計思想を満載
その技術力は計り知れない

クリアオーディオはドイツのLP用機器専門メーカーである。創業は1978年。当初はカートリッジで出発したが、現在の生産品目はカートリッジのほか、ターンテーブル、トーンアーム、フォノイコライザー、レコードクリーナーにおよび、製品のレンジは非常に広い。ターンテーブルに関して言えば、我が国に輸入されているだけでも6機種あるのだが、ベシックな「コンセプト」から、自立式の「ステートメント」という超高級機までラインアップしている。

同社の製品はいずれも先鋭的な設計思想で作られている。例えばターンテーブルの上級機では、マグネットでプラッターをフロートリングしてフリクションをほぼ皆無にする技術が用いられている。これはLPの音質を革命的に向上させる画期的なテクノロジーである。そのほかにも非常に安定した動作のリニアトラック方式のトーンアームなど、同社の技術力は計り知れない。さらにはLPの復刻も手掛けるなど、クリアオーディオは絶対好調である。

●代表モデルで聴ける音
目の覚めるような
モダンでリアルなサウンド

本機は同社のエントリーモデルだ。ベースはMDFで、サイド面にはアルミ削り出しのフレームが、トップ面にはプラッターと同じポリオキシメチレンのパネルがマウントされている。異種素材を組み合わせることで固有の共振を抑制しているのだ。オリジナルの直線型アームはマグネットフロートしているの、信号線はいったんアームから外に出てから筐体内に再び入っている。本機は同社のカートリッジが付属するパッケージも販売される。

目の覚めるような、モダンでリアルなサウンドである。いわゆる「アナログらしさ」は乏しいものの、音そのものは素晴らしい。「アナログらしさ」というものは、私たちが前世紀に抱いた共同幻想で、アナログとは本来かくあるべきものだったのではないだろうか。音楽的には極端なほど非演出的なもので、古い時代の演奏には厳しいジャッジメントを下すかもしれないが、本物の名演奏が記録されている名盤からは必ずや清新な感動を引き出してくれるはずだ。

●ブランドについて



1978年にドイツにて創業されたクリアオーディオは、いまや世界有数のアナログ関連

専門メーカーとしてその地位を揺るぎないものとしている。アナログレコードの生産も行うなど、音楽に対する高い意識も同社の特徴となっている。(編集部)

●年表

- 1978 ドイツにてクリアオーディオ設立。ポロン製のカンチレバーを採用した完全左右対称のMCカートリッジを開発
- 1980代 トーンアームブランドSouthernを買収、自社ブランドでトーンアームの製作を開始
- 1990代 ロバート・サッチー氏がクリアオーディオに参加。さらに会社の規模を拡大させる
- 2009 ターンテーブルConcept発表。翌年には世界的権威を持つレッドデザイン賞を受賞する

●クリアオーディオが考える「アナログプレーヤーのあるべき姿」

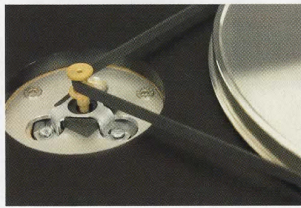


まずは耳に入ってくる音楽の響きが大切

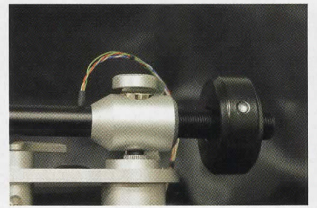
「可能な限りベストなアナログ音楽再生を」このひとつの目標に向かってテクノロジー、クラフトマンシップ、そしてデザインが完璧に融合することが大切です。製品開発においては、新たなチャレンジを続けることを重んじています。そして、まずは耳に入ってくる音楽の響きを大切にしています。アナログプレーヤーは不要共振を防ぐための「ダンピング」が最重要と考えますが、「ダンピング」をやり過ぎないこともまた重要です。また、全ての製品を開発の意図と意志が行き届いたドイツの自社工場で行っていることもこだわりのポイントです。

クリアオーディオのキーパーソンとなるロバート・サッチー氏は、何よりも「音」を重視した製品開発が重要と語る

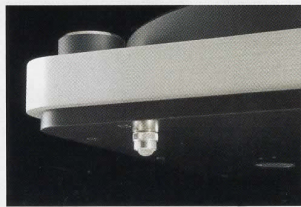
●プレーヤーとしての作り込み



モーター部



軸受部



インシュレーター部

アナログ製品の開発においては世界トップレベルの開発能力を誇るクリアオーディオ。ボディとの接点を最小限にした吊り下げ式半独立モーターでサブプラッターを回す構造や、軸受をマグネットフロートリングさせた独自開発のトーンアーム「Verify」の採用など、エントリーに位置するConceptにおいても、その開発スキルの高さが随所にうかがえる。振動モードに配慮した異素材による筐体にも注目だ。(編集部)

●その他のラインアップ

PerformanceDC	¥522,900(写真)
Ovation	¥837,900・ウッド
Innovation Compact	¥945,000・ブラック
Innovation Statement	¥1,365,000・ブラック



ドイツ・クリアオーディオのCEOが来日

その開発秘話や
ブランドのポリシーを語る●インタビュー
田中伊佐資

Isashi Tanaka

ドイツが誇る世界最大級のアナログ専門ブランドであるクリアオーディオ。日本でも高い知名度を誇る同ブランドのCEO、ロバート・スッチー氏がこの秋に来日を果たした。豊富なラインアップと高い精度、デザイン性など様々な魅力を備えた同ブランドのアナログ製品。その開発の秘密やブランドのポリシーはどこにあるのだろうか？ インタビューアーには田中伊佐資氏を迎えた。衛星デジタラジオ、ミュージックバードの自身のアナログ・レコード専門番組では同社のアナログプレーヤー「Concept」を常時使用し、最近では同社のリニアトラックング・アームに惚れ込んだ同氏が、興味のおもむくままに話を伺っている、ぜひともお楽しみいただきたい。

写真左がクリアオーディオのCEO、Robert Suchy氏。右がインタビューアーの田中伊佐資氏



ここ15年で飛躍的に拡大
91カ国で輸出を手掛ける

「クリアオーディオは世界最大クラスのアナログ専門メーカーとして知られています。まずは会社の成り立ちについて教えてください。」

スッチー 1978年に私の父親ピーター・スッチーが創業しました。今年で35年目を迎えています。父は数学者・物理学者で、原子力のパワーブランドに関わる仕事をしていました。趣味で参考書を読みながらスピーカーの自作を始め、友達のためにも作ったら、それがとても好評でオーディオの会社を立ち上げるまでに至りました。しかしアンプやスピーカーより入り口側が肝心だと気づきカートリッジの設計から始めました。クリアオーディオはここ15年で飛躍的に規模が大きくなり、世界で最も大きなアナログ・オーディオのメーカーのひとつとなっています。有名メーカーのOEMもやっていますし、世界91カ国に輸出しています。

「ここまでラインアップが充実しているメーカーは稀ですね。」

スッチー 私が20年前に参加して

から、カートリッジ、トーンアーム、ターンテーブル、フォノイコライザー、アクセサリ類など総合的に製造することをコンセプトにしました。その理由は、自分たちが狙う音をトータルなパッケージで届けたい気持ち強いし、個別にもより多くの人々に楽しんでもらいたいからです。他社と技術的な提携を結ぶと制約が生じやすく、外部から影響されず、自分たちが自由に開発できることは好ましいことです。

「製品を見て思うことは、新素材やウッド系など素材のセレクトが絶妙です。」

スッチー あらゆる素材のリサーチを徹底的にやっています。素材のコンピネーションによって音は大きく変わりますから、さまざまなたテストが必要です。共振を測定してコンピューターでプログラミングし、最適な指標を数値化しています。しかし最終的には音楽のヒアリングで素材は決定されます。製品の組み合わせによる試聴もあるので膨大な時間を費やしています。良質な素材の具体例を出す、中上級モデルのキャビネットに採用している高密度新素材「Panzerholz」ですね。これは不

要な共振を吸収する良質な素材です。60トンの圧力で圧縮した木材で、大きさの異なる鉄片が入っているんですよ。これによって木材の膨張や収縮を防いでいます。

5000枚以上の盤を切って検証 適正な針の角度の特許を獲得する

「こういう技術的な話をしているとインタビュアーに3日ぐらいはかかりそうですね。」

スッチー いや3年はかかりませ

ね(笑)。多くの技術の象徴として、特許にしぼりましょう。それでもクリアオーディオは80も持っている。その時間はかなりかかる(笑)。たとえば、レコードの溝の角度に

対する適正な針の角度に関する特許を持っています。レコードの溝はカッティングヘッドの角度と等しいわけではなく、高温でプレスされたヴィニールは冷めてから収縮してもとと鋭角になります。5000枚以上のレコードを切つて角度を調べました。その数字について詳しくは言えませんがね。またカートリッジの左右チャンネルのマグネットを離して、磁場

を干渉させない特許も持っています。左右のシールド方法も特許をとっています。

プレーヤーまわりで重要な特許としては「セラミック・マグネット・ベアリング」ですね。マグネットの反発を利用してプラッターを浮遊させているんです。その反発力は強くて手で押しても簡単には沈みません。ただ磁力はカートリッジに影響を与える可能性もあるので完璧にシールドさせています。シャフトも非磁性体のセラミックを使っていきますから、磁力がレコードにまであがってきません。

超高精度ベアリングが移動する 注目のリニアトラッキング・アーム

「ハイエンドシヨウで初披露されたりニアトラッキング・アームTT3は衝撃的でした。情報量がすごいですね。」

スッチー 針が溝をパーフェクトにトレースする恩恵はやはり大きいです。トラッキング・エラーが発生せず歪みが少ない。歪みの数値の測定もしています。リニアトラ

ッキング式のアームはカートリッジをいかに走行させるかが鍵になります。

TT3は特殊なガラスのチューブ内で、カートリッジを載せた台車の超高精度ベアリングが移動します。点で接触しているので摩擦が非常に少なくスムーズに内周に動きます。たいへん精密に作られているわりには、他社製のハイエンド・トーンアームに比べてそれほど高価ではないですよ。個人的にもフェイバリットなアームです。音もルックスもいいです。

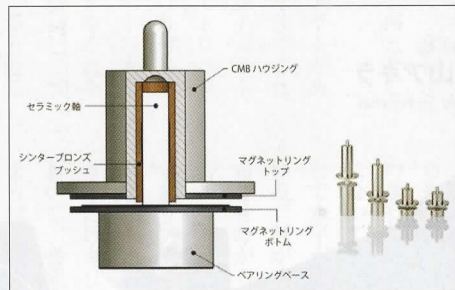
「今後のビジネスプランを教えてください。」

スッチー このままラインアップをリファインしながら高品質のアナログ製品を作り続けるだけです。また、レコードのカッティング・マシンはすでに保有していますけど、新しいカッティング・ヘッドを付けたマシンを作るプランもあります。よいアナログ製品だけでなくいいレコードを作ることも大切な使命だと思っています。

自分たちが狙う音をトータルなパッケージで届けたい レコードを作ることも大切な使命だと思っています

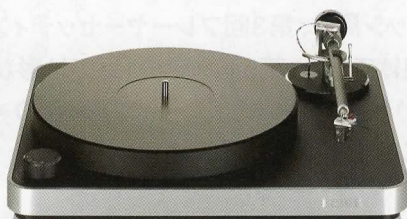


Clearaudio が特許を取得する「セラミック・マグネット・ベアリング (CMB)」。マグネットの反力を応用した画期的な軸受部で、常にターンテーブルが浮遊状態を維持し、フリクションフリーな安定回転 / 速度が確保できる。「Performance DC」以上の全モデルに採用



「Innovation Compact」に搭載されたりニアトラッキング・アーム「TT3」の解説をするスッチー氏

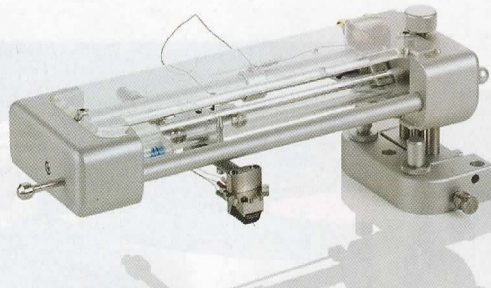
様々な特許を取得している独自のカートリッジ機構も解説



デザインと精度を高次元に融合させたハイCPモデル「Concept」(¥207,900) ※MMカートリッジ標準装備



クリアオーディオの先進技術が満載された新型ハイスベクターターンテーブル「Performance DC」(¥522,900) ※MMカートリッジの高品位モデル「Virtuoso V2」付属



リニアトラッキング・アーム「TT3 (タンジェント・トーンアーム)」(¥472,500)。ポリッシュドガラスチューブ内を超高精度ボールベアリングが移動する仕組み

